

NEW PRODUCT

非破壊ダブルシーム検査ステーション

SEAMscan XTS III - Automated Virtual Seam Teardown

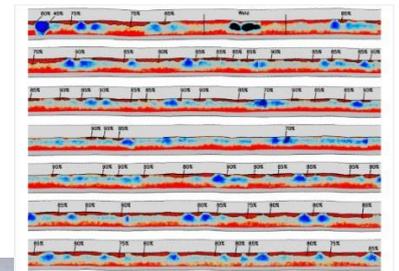
新しい第3世代のXTSは、アルミニウム又はスチール缶のための、非破壊ダブルシーム検査を提供するスタンドアロンの測定システムです。ゲージは、非破壊断面測定と360°のタイトネススキャンの両方を実行します。このシステムにより、迅速な検査結果の提供が可能となり、人件費が削減されます。

缶をマニュアルで装置内にセットすると、すべての測定が自動的に実行されます。缶は追加のテストのために保持されても良いですし、生産側に戻しても良いです。XTS Virtual Seam Teardownテクノロジーは、非常に正確なダブルシーム検査データを提供すると同時に、製品の破損を劇的に低減します。

測定項目：ダブルシーム検査（シーム高さ、Body Hook、Cover Hook、Overlap、シームギャップ、% Body Hookバッティング）及びリンクル（しわ）の評価（%タイトネス）



SEAMSCAN XTS III



新しいリンクル可視化機能

XTS技術の主な利点

- 従来の断面法よりも高速且つ安全
- 製品損傷無し（非破壊）
- 実証済みの特許技術
- 360° 測定
- 完全タイトネススキャン
- オペレータに依存しない結果提供
- 世界クラスの繰り返し性と再現性（R&R）
- Visionary QC™ 又はその他のデータ収集及びSPCレポートソフトウェアに自動的に送信されるデータ

WWW.CMC-KUHNKE.COM

XTS IIIでの新機能



- 新世代の画像処理により、操作性の向上と、汎用性・高速性・高精度化を実現
- 高速・高精度のX線露光システム
- より高い電圧と改善された露光制御により、幅広い種類の缶に対応
- 簡素化されたユーザーインターフェイスにより、セットアップと使用が容易
- ゲージとデータを制御するための大型タッチスクリーン
- PC内蔵コンパクト設計-外部接続なし、電源ケーブルのみ必要
- 簡素化されたユーザーインターフェイスと強化された表示機能
- 新しい直感的なしわの可視化機能
- 強化された多径対応クイック缶クランプは、より幅広い缶サイズ・種類に確実に対応
- メンテナンスの改善 - メンテナンス及びクリーニングのための270°アクセス
- 排水を追加する事で洗浄が容易

その他の特徴

- リンクルの自動識別
- ディンプルの自動検出
- タブの自動検出
- 溶接シームの自動検出
- 優れたX線遮蔽 (TÜVRheinlandにより、年間0.1 mSv未満でテスト及び認定済)
- 使いやすい校正/検証モード(校正用ンピース付き)
- Visionary QC™ SPC ソフトウェアを含む
 - 缶検査データの迅速な分析のための使いやすい統計プロセス制御
 - 柔軟で安全なデータベース
 - 直感的な検査レポートを共有及びエクスポート可能
 - SPCグラフによるトレンドと統計の追跡

主な技術詳細仕様

直径範囲:	50~153 mm (200 ~ 603) または 40~127mm (109~502)
測定項目:	シーム高さ、Body Hook、Cover Hook、Overlap、シームギャップ、% Body Hookバッキング及びリンクルの評価 (%タイトネス) タイトネス評価のための360°スキャン
最大高さ:	246mm (911)
測定単位:	In, mm, %
必要電源:	100-240VAC, 50/60 Hz
最大測定位置:	Virtual Seam™: 缶周で最大99箇所、Virtual Teardown™ (リンクル) : 360
動作寸法:	幅: 1240mm、ドア開放時: 1650mm 奥行き: 780mm 高さ: 850mm
分解能:	Virtual Seam™:±0.003mm、Virtual Teardown™(リンクル): 1%、グラフィカル: 5%
対応言語:	英語、ドイツ語、中国語、フランス語、イタリア語、ポーランド語、ロシア語、日本語、ハンガリー語、ラトビア語、ボルトガル語、タイ語、オランダ語、スペイン語 要求に応じて利用可能なその他の言語

WWW.CMC-KUHNKE.COM